

太田まちづくり市民会議

第2期まちづくり市民会議の提言に対する 太田市の取り組み状況（報告）

【2012.10】

太田市企画部企画政策課

■ 太田市の観光振興についての提言

テーマ	提 言
産 業	<ul style="list-style-type: none"> ① J Aプロデュースの観光農園開設を提言します ② 太田商工会議所プロデュースのお接待処開店を提言します ③ 行政による漁港の開設を提案します ④ 新たな食文化の開拓を提言します ⑤ 行政による郷土愛の推進を提言します
歴 史	<ul style="list-style-type: none"> ① 観光振興連絡協議会（仮称）を設置し関係者のベクトルを合わせることで、また、行政内部相互および民間の組織を結集して、観光振興に取り組む体制をつくることを提言します ② 更なる観光案内の広報、積極的な外部 PR を提言します ③ 「道の駅」の情報発信コーナーを観光振興の目玉とすることを提言します ④ 1%まちづくり事業を拡大して、「おもてなし」事業に対しても同様の活動支援を行うことを提言します
環 境	<ul style="list-style-type: none"> ① 緑（樹木）や水を生かした地域づくりを行うことを提言します ② 日本一エコな観光地を目指すことを提言します ③ 太田市の基本計画・構想が確実に実行されることを提言します
イベント 市民参加 メディア	<ul style="list-style-type: none"> ① 「観光都市プロジェクトチーム」の開設を提言します ② 「おおた市民参加の日」の設定を提言します ③ 「フィルムコミッションおおた」の開設を提言します
観光振興 計画策定 と組織の 強化	<ul style="list-style-type: none"> ① 観光振興計画の策定を提言します ② 組織の強化を提言します

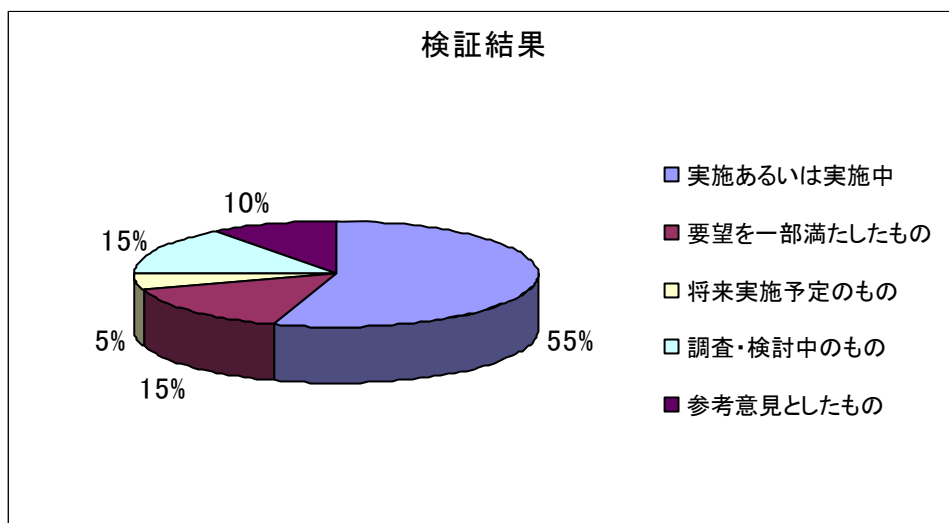
■ 提言に対する取り組み状況の検証結果について

第2期太田まちづくり市民会議からの提言に対する太田市の考え方を平成23年3月に回答しましたが、それらの回答から1年を経過した平成24年8月現在の取り組み状況をフォローアップし、新たな取り組み等により対応した又は対応する見通しがある取り組みを取りまとめました。

提言に対する回答及び取り組み状況から、「① 実施あるいは実施中」、「② 要望を一部満たしたものの」、「③ 将来実施予定のもの」、「④ 調査・検討中のもの」、「⑤ 参考意見としたもの」の5つに分類し、次のとおり示すものです。

検証結果	件数	割合 (%)
① 実施あるいは実施中	11	55.0
② 要望を一部満たしたものの	3	15.0
③ 将来実施予定のもの	1	5.0
④ 調査・検討中のもの	3	15.0
⑤ 参考意見としたもの	2	10.0

※項目によって複数の検証結果あり



検証結果から、「①実施あるいは実施中」から「③将来実施予定のもの」までの、新たな取り組み等により対応した又は対応する見通しがある取り組みについては15件（全体20件）と、全体の75.0%となっております。

また、調査・検討中の項目については、一部民間からの動きも出てきていますので、そういった活動を支援しながら更なる観光振興に努めていきます。

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（産業①）

テ ー マ	産業
提 言	① J Aプロデュースの観光農園開設を提言します
提言趣旨	<p>J Aがプロデュースする、体験・体感・滞在型の観光農園が、太田市には適した観光客誘致手法の一つであると考えます。春の田植・イチゴ狩り、夏のジャガ芋ほり・こだま西瓜狩り、秋の稲刈り・さつま芋ほりも観光資源です。遊休農地を活用し、野菜農園として貸し出し、収穫の楽しさを家族で楽しんでいただく事業です。</p> <p>参加する家族の絆をより確かなものとし、その傍らで支援する地元の人達との触れ合いを通じて太田市のすばらしさを発見し、理解を深めてもらう事は、四季を通じてのリピーターとして有望です。</p>

検 証

検証結果	調査・検討中
内 容	「道の駅おおた」周辺への観光農園や体験型農業の展開については、可能性や有効な方法について検討、検証を行います。

回 答（農業政策課）

提言に対する回答 [平成 23 年 3 月]	<p>観光農園は、非農村部の方々を誘致する手段として有効なものであり、県内においても北部山間地を中心に盛んに行われております。現在、本市においては、果樹類やイチゴ農家が運営する観光農園が何ヶ所あります。</p> <p>今後については、上武国道利用者を中心に多くの方の立ち寄りが見込まれる「道の駅おおた」周辺の農地において観光農園が展開できないか、ご提言の内容を参考にしてJ Aなどにも働きかけながら研究していきたいと考えております。</p>
取組み状況 [平成 24 年 8 月]	<p>H24. 3. 30 にオープンした「道の駅おおた」は、上武国道利用者を中心に多くの方々にご利用いただいております。好評を得ております。農産物直売コーナーにおいては、地元生産者を中心に、出荷者協議会が組織され、出荷者は新鮮で安全な農産物を提供するため、各種研鑽に励んでおります。</p> <p>周辺に観光農園や体験型農業を展開できるかについて等、J Aなどに働きかけを行いながら地域の声を聞き、今後の可能性や有効な方法について検討、検証が必要であり、現地調査費の予算要求も行っております。</p> <p>今後、事業の展開実現に向けて、お客様に愛され、魅力ある道の駅を目指していきたいと考えております。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（産業②）

テ ー マ	産業
提 言	② 太田商工会議所プロデュースのお接待処開店を提言します
提言趣旨	<p>まちの元気を取り戻すには、まず人が動き、歩道に人があふれる事が必要です。現在整備が進んでいる御城道をさらに充実させ、太田商工会議所プロデュースのお店を開くことによって太平記時代の街並みを再現し、四季の名産、物産の展示販売を行うことを提言します。</p> <p>お店を御城道からの金山城址散策起点と位置付け、美味しいもの談議をしたり、土産品情報を収集したり、楽しく金山散策を行えるようにサポートする茶店があります。金山城址ガイドンス館に立ち寄る登山道や、高山神社を經由しての御城橋ルートもこの店にてご案内します。ボランティアによる湯茶などの接待も行いながら市民との触れ合いをしていただく「お接待処」です。お接待処には、登山に必要な杖、雨合羽、七福神巡りのご朱印帳、七福神セットなどを置き、楽しいお土産品売場の一つと位置付けます。</p>

検 証

検証結果	実施あるいは実施中
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・太田商工会議所では平成23年5月から「呑龍市」を開催し、大門通りに人の賑わいを創出する事業に取り組んでいます。 ・大光院門前ではチーム呑龍が組織され、門前の活性化に取り組んでいます。

回 答（商業観光課）

提言に対する回答 [平成23年3月]	<p>金山は、近年多くのハイカーで四季を問わず賑わっております。車で来るハイカーのほとんどは、大光院北駐車場や金龍寺駐車場、ぐんまこどもの国駐車場から金山山頂を目指しているようです。また、東武鉄道を利用して本市を訪れるハイカーにとっては、整備された道路を歩くより、古道を歩きながら中世に思いを馳せる時間が、何ものにも変えがたいことであると思われます。</p> <p>まちづくり市民会議で提言された「お接待処」は、ロマンを求めて本市に来るお客様に、心からのおもてなしを提供する良い機会であると考えられます。金山山頂からのスカイツリーまで見渡せる雄大なパノラマ展望も周知されつつあり、今後益々の誘客が見込まれますので、太田商工会議所と連絡を密にして取組みたいと考えております。</p>
取組み状況 [平成24年8月]	<p>太田商工会議所では平成23年5月から「呑龍市」を開催し、大門通りに人の賑わいを創出する事業に取り組んでおります。</p> <p>また、大光院門前ではチーム呑龍が組織され、紅茶の会を定期的に開催するなど門前の活性化に取り組んでおります。</p> <p>金山や大光院を中心とした賑わい創出については、ご提言いただいた内容とは異なりますが民間レベルで進行中でありますので、今後もバックアップしていきたいと考えております。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（産業③）

テ ー マ	産業
提 言	③ 行政による漁港の開設を提案します
提言趣旨	<p>念願の北関東自動車道も間もなく全面開通となり、海のない太田市に、太田国際ターミナルに次いで、市民場外市場と位置付けた漁港の開設を提案いたします。観光客・市民相手の場外市場を新設し、産地直送の新鮮魚の提供を売りとします。</p>

検 証

検証結果	将来実施予定のもの
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・「おおた市場土曜日」を毎週開催しています。 ・(株)太田国際貨物ターミナルを中心に「食のアウトレット構想」として輸出入で取り扱う新鮮な野菜、果物、肉及び地場製品の販売等を計画し、その実現に向けて研究を行います。

回 答（商業観光課）

提言に対する回答 [平成 23 年 3 月]	<p>太田市では、生活に欠かせない衣食住の食の部分、(株)太田地区総合卸売市場（太田魚菜商業協同組合）において、新鮮で旬な、野菜、くだもの、鮮魚を提供しております。また、毎週土曜日に「おおた市場土曜日」を開催し、現在では少なくなった売手と買手の対面販売により会話の中からコミュニケーションをはかり買物を楽しんでいます。</p> <p>この様な賑わいの場を高速道路の開通により県外の方々にも楽しんでいただき、経済活性化を図れたら今後の太田市の発展にもプラスになると思われるため、関係各所と協議を重ねながら対応していきたいと思ひます。</p>
取組み状況 [平成 24 年 8 月]	<p>現在でも太田市の台所として生活に欠かせない新鮮で旬な、野菜、くだもの、鮮魚を(株)太田地区総合卸売市場（太田魚菜商業協同組合）において提供しております。</p> <p>また、毎週土曜日に開催している「おおた市場土曜日」では、売手と買手の対面販売により会話の中からコミュニケーションをはかり買物を楽しんでいる様子が伺えます。</p> <p>今後については、全面開通した北関東自動車道を利用して物流の拠点となる(株)太田国際貨物ターミナルを中心に「食のアウトレット構想」として輸出入で取り扱う新鮮野菜果物、肉及び地場製品の販売等を計画しています。但し、植物検疫所誘致等のクリアしていかなければならない大きな課題が多数あるため、関係各所と協議し、実現化に向け研究していきたいと思ひます。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（産業④）

テ ー マ	産業
提 言	④ 新たな食文化の開拓を提言します
提言趣旨	<p>地元産品を活用し、洒落たかわいいスイーツカフェを、空き店舗を活用して開店するのもよろしいのではないのでしょうか。かわいい子どもが集えばまちは華やぎます。</p> <p>また、現在は辛口志向の時代でもあり、辛口焼きまんじゅうなども検討に値します。全国三大焼きそばとして売り出し中の焼きそばに、ヤマト芋、生姜焼き肉などのトッピング添えの開発を提言いたします。太田市の焼きそばは後発でもあり、認知には時間がかかりそうです。少し割高でもおいしければ賛辞がいただける時代でもあります。</p>

検 証

検証結果	実施あるいは実施中
内 容	<p>「やまと芋」を使用した料理で「食」の強化と地域活性化を目的に太田商工会議所により太田大和芋料理普及会を設立しました。そこで、「やまと芋」を使用したレシピの紹介やイベントを実施しPRに努めています。</p>

回 答（商業観光課）

<p>提言に対する回答</p> <p>[平成 23 年 3 月]</p>	<p>現在の太田市は、ご指摘のとおり食文化につきまして発展の余地があると考えられます。</p> <p>太田市の農業は、数多くの食材を生産しており、特産品であるヤマトイモ、紅小玉スイカをはじめとして、きゅうりやトマト、畜産では肉牛など肥育がさかんであります。今後は、これらの食材をPRするとともに、地域に根ざした新たなメニューの開発など、関係各所と協議しながら、太田市の食文化の発展を地域全体で盛り上げていけるよう対応していきたいと考えております。</p>
<p>取組み状況</p> <p>[平成 24 年 8 月]</p>	<p>太田市の農業は、数多くの食材を生産しており、特産品であるヤマトイモ、紅小玉スイカをはじめとして、きゅうりやトマト、畜産では肉牛など肥育がさかんであります。</p> <p>今回は、市の地域資源である「やまと芋」を使用した料理で「食」の強化と、観光をはじめとした各産業の「食」を通じて連携させることにより地域活性化を目的に太田商工会議所により太田大和芋料理普及会を設立しました。「やまと芋」を使用したレシピの紹介や市内の飲食店、小売店、直売所等に参加をしてもらい「やまといもDEスタンプラリー」を実施しています。</p> <p>今後も多数ある特産品を利用してPRするとともに、地域に根ざした新たなメニューの開発など、関係各所と協議しながら、太田市の食文化の発展を地域全体で盛り上げていけるよう対応していきたいと考えております。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（産業－⑤）

テ ー マ	産業
提 言	⑤ 行政による郷土愛の推進を提言します
提言趣旨	観光振興のためには、我々市民が郷土愛を持たなくてはなりません。そのための施策を行政が積極的に行うことを提言します。これから全国に散らばるであろう若人が、自信を持って誇らしく我がまち談議ができるようにすることは、今の私達の責務と考えます。先人達が私達にしてくれた様に。

検 証

検証結果	実施あるいは実施中
内 容	郷土を深く知る教材としてさまざまな「地域カルタ」があり、学校教育でも活用しています。子育てをはじめ行政でも各種カルタ大会を開催し普及を図っています。

回 答（学校教育課）

提言に対する回答 [平成 23 年 3 月]	市外、県外に出られた方々のわが町談議にはさまざまなものがあるかと思いますが、義務教育の段階で郷土の学習を行い、郷土に対する興味や知識を持つことが大切かと思えます。郷土を深く知る教材としてさまざまな「地域カルタ」があり、学校教育でも活用しております。子育てをはじめ行政でも各種カルタ大会を開催し普及を図っておりますが、学校教育においても更なる活用を図っていきたいと考えます。
取組み状況 [平成 24 年 8 月]	継続して実施していきたいと考えております。

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（歴史①）

テ ー マ	歴史
提 言	① 観光振興連絡協議会（仮称）を設置し関係者のベクトルを合わせること、また、行政内部相互および民間の組織を結集して、観光振興に取り組む体制をつくることを提言します。
提言趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・観光振興のための専任組織を新設するなど、行政の取組体制を強化します。 ・観光振興に携わる関係者が集まり、お互いの観光振興に対する意見の交換を行い、ベクトルを合わせて市全体としての観光振興策を実行します。

検 証

検証結果	要望の一部を満たしたもの
内 容	官民協働による観光振興の点から、イベントにおける各実行委員会がより効果的な活動が可能となるよう、継続的な支援体制が確立できるよう努めます。

回 答（企画政策課）

提言に対する回答 [平成 23 年 3 月]	所管の商業観光課には、担当課長に加え、専門的に観光振興を担当させるため、観光振興担当主幹（課長職）を配置しております。今後とも、これが観光振興のために有効に機能するよう努めます。
取組み状況 [平成 24 年 8 月]	<p>観光振興の指揮命令系統を明確にするため、副部長を中心に観光事業に取り組める組織に取り組みました。</p> <p>また、官民協働による観光振興の点から、イベントにおける各実行委員会がより効果的な活動が可能となるよう、継続的な支援体制が確立できるよう努めます。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（歴史②-1）

テ ー マ	歴史
提 言	② 更なる観光案内の広報、積極的な外部 PR を提言します
提言趣旨	・観光パンフレットに観光案内所の存在やボランティアガイドの紹介を掲載し、観光客の受入体制を積極的にアピールします。また、太田駅の観光案内所は、側面の窓ガラスを透明にし、フレンドリーな「おもてなし」スペースとします。

検 証

検証結果	実施あるいは実施中
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの広報媒体を通じて、ボランティアガイドを活用した歴史探訪ツアーなどを積極的に掲載することで、受入れ体制の充実を市内外にPRしました。 ・観光案内所は、お客様の視点に寄り添った対応及びご案内を心掛け実践するとともに、意識改革も行ってまいりました。

回 答（商業観光課）

提言に対する回答 [平成 23 年 3 月]	<p>市内には名所旧跡・文化財をはじめとする観光資源が幅広く存在しております。また、尾島ねぷたまつり等、各種のお祭り・イベントも開催しております。多くの観光客を受け入れ、おもてなしするためには、観光資源のPRと同時に、ボランティアガイドの活用も重要であると考えております。</p> <p>そのためには、観光案内所の充実や広報おた・新聞広告等による紹介が必要になります。さらには、多くのお客様を受け入れられるよう市外・県外に出て、効果的なPRを行っていきたくと考えております。</p> <p>ただやみくもにPRを行うのではなく、何が効果的かを検討・検証し、魅力ある太田市を市内外に幅広く発信していきたくと考えております。</p>
取組み状況 [平成 24 年 8 月]	<p>昨年度、群馬県は大型観光キャンペーン企画「群馬DC」を実施いたしました。多くの方に太田市を含め、群馬県にご来場をいただきました。今年度は、昨年度の誘客を契機とし、引続き、観光誘客を図るために、県及び市町村が主体となり、多くの観光情報誌やHP、啓発物などの広報媒体を通じてPRいたしました。</p> <p>今回、PRいたしました観光情報誌などの広報媒体に、太田市観光案内所やボランティアガイドを活用した歴史探訪ツアーなどを積極的に掲載することで、受入れ体制の充実を市内外にPRいたしました。併せて、新規で観光キャンペーンを実施するなど、お祭りのPRと一緒に豊富な観光資源の周知も推進しました。また、太田市観光案内所につきましては、接客の充実を図るべく、お客様の視点に寄り添った対応及びご案内を心掛け実践するとともに、意識改革も行ってまいりました。</p> <p>今後も幅広い広報媒体を積極的に活用しつつ、多面的かつ複合的に関係機関と連携を堅持し、PRを展開してまいります。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（歴史－②-2）

テ ー マ	歴史
提 言	② 更なる観光案内の広報、積極的な外部 PR を提言します
提言趣旨	・市立の学校の総合学習に、市内の歴史研究や史跡、資料館の現地研修を取り入れます。

検 証

検証結果	実施あるいは実施中
内 容	太田には誇るべき郷土遺産がたくさんあり、その多くを学校教育でも活用しております。金山城跡・古墳などの見学、体験学習は地域ボランティアの方などの協力をいただき実施しております。

回 答（学校教育課）

提言に対する回答 [平成 23 年 3 月]	<p>太田には誇るべき郷土遺産がたくさんあり、その多くを学校教育でも活用しております。金山城跡・古墳などの見学、体験学習は地域ボランティアの方などの協力をいただき実施しております。</p> <p>教育委員会としても郷土学習の深化を図るため、小中学校の郷土地図の全面改訂を行い、郷土の史跡や施設などをより分かりやすくレイアウトいたしました。今後は文化財課と協力して、施設利用を図るガイドブックの作成を企画するなど、子どもたちの学習活動の充実につながるような工夫をまいります。</p>
取組み状況 [平成 24 年 8 月]	継続して実施していきたいと考えております。

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（歴史③）

テ ー マ	歴史
提 言	③ 「道の駅」の情報発信コーナーを観光振興の目玉とすることを提言します
提言趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度に開設する「道の駅」の情報発信コーナーに観光案内施設を設け、観光振興の一大拠点とします。 ・現在、新田荘歴史資料館にある太田市近辺のジオラマと史跡写真を改造して移設します。 ・東京国立博物館にある、市内で発掘された国宝「挂甲武人埴輪」の実物大レプリカや市内の人間国宝の遺作（日本刀、竹細工）を展示します。 ・観光案内コーナーを設置して、来場者に個別に対応します。このコーナーでは、「おもてなし」のできる給茶サービスを地元老人会ボランティアで対応してもらいます。また、ボランティアガイドの待機場所を設け、観光客の案内に対応してもらいます。予約客との待ち合わせや、土曜・日曜・祝日は交代で、少人数・予約なしの来場者に対し現地案内ガイドを行ってもらいます。原則的には、道の駅から目的地、目的地から道の駅のUターンコースとします。観光客の車に同乗し、車中説明も含め懇親を深め、ガイドの移動手段の負担をなくします。この「Uターン同乗ガイド」については金山ガイドダンスセンターでも実施が有効であると思います。

検 証

検証結果	実施あるいは実施中
内 容	「道の駅おおた」は、情報発信コーナーを通じて様々な企画によるイベントを開催し、本市の観光や各種情報を紹介する取り組みにより、大勢のご来場の方々から評価をいただき、関心を寄せて頂いております。

回 答（商業観光課）

提言に対する回答 [平成23年3月]	<p>道の駅は、本来の目的である道路利用者の休憩施設であるとともに、その地域の文化や名所・特産物などの情報を提供する機能を持ち、道の駅を核とした沿道の地域と地域の連携が促進され、地域経済の活性化が期待できます。道の駅の“情報発信コーナー”は、まさに「おもてなし」の心で来場者にサービスを提供することが基本であると思います。</p> <p>ご提言の内容につきましては貴重なご意見として可能な限り施設の管理運営に反映させ、施設のスペースや人員配置等を考慮しながら、関係各課や指定管理者と協議を行って快適で個性豊かなにぎわいのある道の駅にしたいと考えております。</p>
取組み状況 [平成24年8月]	<p>「道の駅おおた」は、オープンして以来、指定管理者制度による管理運営体により、情報発信コーナーを通じてこれまでも様々な企画によるイベントを開催し、本市の観光や各種情報を紹介する取り組みにより、大勢のご来場の方々から評価をいただき、関心を寄せて頂いております。</p> <p>また、道の駅管理事務所では、観光・文化等の情報発信のご案内やお問い合わせにも随時対応を行っております。</p> <p>今後も、情報発信コーナーをさらに有効に活用しながら、太田市の観光や文化など様々な情報をPRしていくことにより、地域の方々はもとより皆様から親しんでいただける「道の駅おおた」にしていきたいと考えております。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（歴史④）

テ ー マ	歴史
提 言	④ 1%まちづくり事業を拡大して、「おもてなし」事業に対しても同様の活動支援を行うことを提言します。
提言趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアガイド要員育成事業の支援を行います。講師謝礼・講義資料作成・現地研修などの費用を援助し、ガイド要員の確保とスキルアップを支援します。 ・観光案内活動を支援するため、旗・のぼりなどの製作や制服・制帽などの整備、現地ガイドの小道具の製作などの費用を援助し、ガイドの「おもてなし」精神を高揚させます。

検 証

検証結果	実施あるいは実施中
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアガイドの各会と協力し、実践を通してガイドに伴うスキルアップ及び親切な対応に努めています。 ・側面的支援も提供できるように、各ボランティア団体と連携を図っています。

回 答（商業観光課）

<p>提言に対する回答</p> <p>[平成 23 年 3 月]</p>	<p>各ボランティアガイドの会と協力し、ガイドの育成事業を行うよう努めます。現地研修などを積極的に行い、ボランティアガイドに興味をもってもらい、ガイド要員の確保を目指すとともに、「おもてなし」精神の高揚を目指します。</p> <p>また、パンフレットやホームページでボランティアガイドの存在を広く知ってもらい、積極的に利用していただくよう、県内外へ情報を発信できるよう努めます。</p>
<p>取組み状況</p> <p>[平成 24 年 8 月]</p>	<p>ボランティアガイドの各会と協力し、多くの観光客を受け入れるため、実践を通してガイドに伴うスキルアップ及びリピーターとなっただけのような親切な対応に努めてまいりました。また、側面的支援（外部講師による勉強会やスピーカーの貸与など）も提供できるように、常に意見交換を密にし、各ボランティア団体と連携を図っております。また、会員募集（拡大）につきましては、各団体と状況を確認しつつ、必要な場合には広報媒体の手配及び協力を行う考えであります。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（環境－①-1）

テ ー マ	環境（緑、水、エネルギー）
提 言	① 緑（樹木）や水を生かした地域づくりを行うことを提言します
提言趣旨	・国指定の史跡「矢太水源」から「ホタルの里公園」、ため池百選に指定された「妙参寺沼」を結ぶコースを親水型の散策場所として活用し、緑と水辺で楽しく遊べる場所にします（水辺の楽校）

検 証

検証結果	参考意見としたもの
内 容	市民が憩える環境に配慮した場所としての活用を図ります。

回 答（環境政策課）

提言に対する回答 [平成 23 年 3 月]	市民が憩える環境に配慮した場所としての活用を図ります。なお、環境保全及び管理等については、地域住民や市民団体及び関係機関等と協力・連携をとりながら推進してまいりたいと考えております。
取組み状況 [平成 24 年 8 月]	継続して実施いきたいと考えております。

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（環境－①-2）

テ ー マ	環境（緑、水、エネルギー）
提 言	① 緑（樹木）や水を生かした地域づくりを行うことを提言します
提言趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民会館跡地を緑に覆われた公園にし、イベント広場や緊急時の避難場所として活用します。

検 証

検証結果	要望を一部満たしたもの
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧市民会館跡地南側の太田中央公園については、災害時の一時避難場所として指定されております。 ・ 市民会館跡地については、今年度から新保健センターの整備を進めております。併せて、市民ギャラリーを整備する計画ですので、公園と一体となった新たな市民の憩いの場になると考えております。

回 答（企画政策課）

提言に対する回答 [平成 23 年 3 月]	<p>旧市民会館跡地南側の太田中央公園については、災害時の一時避難場所として指定されております。</p> <p>また、旧市民会館跡地部分については、現在、駐車場及び緑地として利用しております。当跡地については、市街地の中に位置しており、周辺の商業地域や住居地域と調和した有効活用が必要と考えております。</p>
取組み状況 [平成 24 年 8 月]	<p>市の中心市街地にありながらも、緑豊かな憩える場所として残っている市民会館跡地については、今年度から2ヶ年計画で新保健センターの整備を進めております。</p> <p>併せて、いつでも芸術観賞のできる市民ギャラリーを整備する予定ですので、公園と一体となった活用が可能となり、新たな市民の憩いの場になると考えております。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（環境－①-3）

テ ー マ	環境（緑、水、エネルギー）
提 言	① 緑（樹木）や水を生かした地域づくりを行うことを提言します
提言趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前広場や道の駅、道路に樹木を増やし、緑に覆われたまちづくりを行います。 ・ 個人で管理している樹木や生垣の保存について、助成制度を充実させます。 ・ 行政は、事業者が敷地の緑化などを積極的に行うよう指導します。

検 証

検証結果	実施あるいは実施中
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街路花壇への花苗植栽を継続します。 ・ 保存樹木（巨樹・巨木）の報償制度及び生垣設置補助制度を推進します。 ・ 開発事業指導要綱等により、緑化推進を図ります

回 答（花と緑の推進課）

提言に対する回答 [平成 23 年 3 月]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花いっぱい運動により、街路花壇への花苗植栽を継続します。 ・ 保存樹木（巨樹・巨木）の報償制度及び生垣設置補助制度を推進します。 ・ 開発事業指導要綱等により、緑化推進を図ります。
取組み状況 [平成 24 年 8 月]	継続して実施していきたいと考えております。

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（環境②）

テ ー マ	環境（緑、水、エネルギー）
提 言	② 日本一エコな観光地を目指すことを提言します
提言趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月定期的に、太田駅からエコハウス、スーパーエコハウスなどを、エコカー（EV）やバスで巡るツアーを開催します。 ・エネルギー施設と自然環境、歴史文化を組み合わせ、見学・研修会を開催します。

検 証

検証結果	実施あるいは実施中
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・市内再発見バスツアーを開催し、主に産業観光を中心とした内容の充実を図りました。 ・7月から稼動したメガソーラーについても、今後は産業観光の拠点として、ツアーの中に取り込んで、観光業者に発信して参りたいと考えております。

回 答（商業観光課）

<p>提言に対する回答</p> <p>[平成 23 年 3 月]</p>	<p>太田市には北部運動公園内にエコハウスがあり、城西の杜にはスーパーエコハウスがあります。平成 24 年度以降からは市内に出力約 1,500 キロワット級の太陽光発電施設（メガソーラー施設）が稼動する予定もあります。地球環境にやさしい生産活動を継続している企業もあります。</p> <p>今後は関係課や観光業者と連携し、エコツーリズム推進法に基づき、商業ベースで企画できるツアーを研究してまいります。</p>
<p>取組み状況</p> <p>[平成 24 年 8 月]</p>	<p>平成 23 年度に市内再発見バスツアーを開催し、主に産業観光を中心とした内容の充実を図りました。</p> <p>また、平成 24 年度は太田商工会議所がバスツアーを企画し、同様に産業観光と大和いもにスポットを当てた内容で実施をされております。</p> <p>7 月から稼動したメガソーラーも順調に売電されており、今後は産業観光の拠点として、ツアーの中に取り込んで、観光業者に発信して参りたいと考えております。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（環境－③）

テ ー マ	環境（緑、水、エネルギー）
提 言	③ 太田市の基本計画・構想が確実に実行されることを提言します
提言趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境基本計画 ・ 太田市緑の基本計画 ・ 太田市景観計画 ・ 太田市都市計画マスタープラン ・ 里山自然整備構想（八王子丘陵）

検 証

検証結果	実施あるいは実施中
内 容	<p>新生太田総合計画に基づく後期行動計画を進めておりますが、事業実施にあたっては、社会・経済情勢を的確に判断しながら推進していきたいと考えております。</p>

回 答（企画政策課）

提言に対する回答 [平成23年3月]	<p>新生太田総合計画に基づく前期行動計画期間が平成23年度に終了することから、平成24年度を初年度とした5年間の後期行動計画を策定いたしました。施策ごとに施策の方向性を示し、主な実施事業も位置づけております。</p> <p>事業実施にあたっては、社会・経済情勢を的確に判断しながら推進していきたいと考えております。</p>
取組み状況 [平成24年8月]	<p>今年度から新生太田総合計画に基づく後期行動計画を進めております。</p> <p>事業実施にあたっては、社会・経済情勢を的確に判断しながら推進していきたいと考えております。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（イベント・市民参加・メディア①）

テ ー マ	イベント・市民参加・メディア
提 言	① 「観光都市プロジェクトチーム」の開設を提言します
提言趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントは市内に多くの人を集めることができる観光資源ですが、太田市においては主催者の相違などの問題から必ずしも成功しているとは言えません。 ・そこで、市内で開催されるイベントを魅力あるものとするためのプロジェクトチームをつくることを提言します。 ・チームでは太田市の個々のイベントについて協議・提案し、主催者や参加者を支援します。 ・チームのメンバーは横断的で総合的な支援ができるように、行政、市民、地区代表、商工会議所（商工会）、各種団体、企業のトップ、学生などからの選出とします。

検 証

検証結果	実施あるいは実施中
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・「やぶ塚かかし祭り」実行委員会では、昨年度から部会制の権限を強化し、より来場者にとって望ましい、楽しいイベントとなるような体制づくりを進めております。これを第1歩とし、各実行委員会の門戸を幅広く広げ、関係者からのご意見が反映できる体制づくりを積極的に進めてまいります。

回 答（商業観光課）

提言に対する回答 [平成23年3月]	<p>イベントは、誘客による経済及び地域の活性化に繋がる貴重な観光資源であります。しかし、主催者側の意向の差異により、必ずしもそのイベントが観光資源としての役割を担っているのか疑問を生じる場合があります。何をもって成功・不成功とするかは議論の余地があると思いますが、助言や支援を希望するイベント主催者の手助けになれば、観光資源となるイベントがより一層活性化するものと考えられます。よって、提言が観光振興に反映できるように研究してまいります。</p>
取組み状況 [平成24年8月]	<p>イベントの主催団体は、主に行政と関係機関で組織しておりますが、秋のお祭りとして「やぶ塚かかし祭り」がございます。本実行委員会では、昨年度から部会制の権限を強化し、より来場者にとって望ましい、楽しいイベントとなるような体制づくりを進めております。目的の1つでもあります、「祭りの賑わい創出」のために、より幅広く人材や関係団体と連携し、必要に応じて実行委員会へ入会もしていただきました。これを第1歩とし、各実行委員会の門戸を幅広く広げ、関係者からのご意見が反映できる体制づくりを積極的に進めてまいります。</p> <p>また、北部運動公園を利用したイベントの実行委員会がより効果的な活動を目的に合併をおこないました。このような事例も参考とし、観光のベクトルが市全体の観光都市へとつながるよう継続的に誠意努力・研究を進めてまいります。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（イベント・市民参加・メディア②）

テ ー マ	イベント・市民参加・メディア
提 言	②「おおた市民参加の日」の設定を提言します
提言趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・市民一人ひとりが主体的に参加するイベントの設定を提言します。最近では清掃活動など、環境を守る運動自体を観光資源として有効活用する動きが盛んになっています。例えば、富士山では毎年「富士山クリーンツアー」を開催し、多くの人を集めています。 ・そこで、現在太田市で行っているクリーン作戦など、「市民ボランティア清掃」をリニューアルし、観光資源をきれいにする日を設けます。

検 証

検証結果	参考意見としたもの
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーン作戦は身近な環境美化を考える場とし、自主的なボランティア活動が生まれる礎となる活動としていくべきであると考えております。 ・お祭りや金山清掃などを通じて、観光地と清掃、おもてなしの心が身近に感じ、自然と観光資源を綺麗にする、大切に作る体制・意識づくりを充実させてまいります。

回 答（環境政策課・商業観光課）

提言に対する回答 [平成 23 年 3 月]	<p>【環境政策課】 クリーン作戦は「私達の街は私達の手で」を合言葉に、身近な公共区域の清掃を行うことで環境美化に対する意識啓発を行うことを目的としています。クリーン作戦で醸成された環境美化に対する意識が、現在の「金山清掃」などの市民ボランティア清掃活動に生きていると感じています。 今後もクリーン作戦は身近な環境美化を考える場とし、「富士山クリーンツアー」に代表されるような、市民が主体となる自主的なボランティア活動が生まれる礎となる活動としていくべきであると考えております。</p> <p>【商業観光課】 現在、市民参加型のボランティア清掃として、年に二回「金山清掃」を行っています。よって認知度を高めるためのPR方法を検討し多くの人に参加してもらえるよう努めます。また、市内各所に点在している観光資源等でも清掃活動を行い、太田市民全員が清掃活動に参加できるようなイベントとなるよう検討したいと考えております。</p>
取組み状況 [平成 24 年 8 月]	<p>【環境政策課】 継続して実施していきたいと考えております。</p> <p>【商業観光課】 夏の一大イベント「尾島ねぶたまつり」では、お祭りの翌日、関係課と連携し、市民参加型の清掃活動を行っております。今年は、青少年育成担当課からも協力が得られ、例年以上に小学生の参加がございました。このように、地域の伝統行事であるお祭りや太田市のシンボルである金山清掃などを通じて、観光地と清掃、おもてなしの心が身近に感じ、自然と観光資源を綺麗にする、大切に作る体制・意識づくりを充実させてまいります。また、イベント時は、ゴミの分別収集を行うことで、より一層の意識改革を図ってまいります。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（イベント・市民参加・メディア③）

テ ー マ	イベント・市民参加・メディア
提 言	③ 「フィルムコミッションおおた」の開設を提言します
提言趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの自治体が観光振興や地域振興を目的としてフィルムコミッションを設立し、映画等の撮影場所を誘致しています。ロケ地等で利用された施設や場所は新たな観光地となり、多くの集客を実現している自治体もあります。 ・撮影場所等における自治体側の要望と、撮影者側の要望が一致しないこともあり、必ずしも太田市が考える観光資源が選択されるとは限りませんが、新たな観光資源の発掘手段として非常に有用であると考えられます。 ・そこで、太田市もフィルムコミッションを設立し、新たな観光資源の発掘機会を逃さないよう、撮影者側の要望に即座に応えられるような体制づくりをする必要があると考えます。

検 証

検証結果	調査・検討中のもの
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・一部民間事業者及び有志において、太田での設立も視野に入れて研究を行っています。 ・そういった活動を支援しつつ、撮影者側の要望に即座に応えられるような組織づくりを進めてまいります。

回 答（商業観光課）

提言に対する回答 [平成 23 年 3 月]	<p>現在、市内における映画等の撮影依頼につきましては、撮影業者からの電話連絡などによる直接のお問合せと、桐生市のわたらせフィルムコミッションからの協力依頼の二通りで主に対応しております。撮影依頼内容を十分に確認し、行政として協力できる部分、民間会社や個人さまのご協力をいただく部分等それぞれの状況をふまえ、できる限りの協力を行っております。</p> <p>しかしながら、年間の取り扱い件数としましては、正確なデータはございませんが、十数件と決して多いものではないと認識しております。</p> <p>よって、太田フィルムコミッションの設立につきましては、有効性の部分は勿論承知しておりますので、今後の撮影協力依頼件数などを基本とし、行政と共にご協力いただける関係団体やボランティアの皆様と共に、引き続き研究を行ってまいります。</p>
取組み状況 [平成 24 年 8 月]	<p>フィルムコミッションおおたの設立についてですが、現在もお問い合わせをいただきました、撮影依頼内容を十分に確認し、行政としてご協力できる部分、その他の部分など、できる限りの協力を行っております。</p> <p>設立に向けては、多くの関係団体や関係者の協力は欠かせないものと考えており、太田市でも一部民間事業者及び有志がわたらせフィルムコミッションの運営や企画へ参画して、ノウハウの研究とともに、太田での設立も視野に入れて研究を行っている状況もあるようでございます。そのような活動を支援しつつ、継続的な運営をふまえ、中心となる人材の育成や太田市独自での設立、太田支部としての活動など多岐に渡る選択肢を研究し、結果的に撮影者側の要望に即座に応えられるような組織づくりを進めてまいります。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（太田市の観光振興計画策定と組織の強化について①）

テ ー マ	太田市の観光振興計画策定と組織の強化について
提 言	① 観光振興計画の策定を提言します
提言趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・市民（学生）、事業者、商工会議所（商工会）、行政などで検討委員会を作り、観光についての理念や方針、目標などを示した観光振興計画を策定し、「観光まちづくり」を推進します。なお、実施事業については今回の市民会議の提案を生かした具体的な事業を計画し、キャッチコピーは公募します。

検 証

検証結果	調査・検討中のもの
内 容	本市の観光資源を活かした観光都市への変革実現に向けて、より効果的に観光振興を推進するため、各団体で連携を図りつつも、それぞれの立場で取り組める体制・計画づくりを推進します。

回 答（商業観光課）

提言に対する回答 [平成23年3月]	「観光」は、21世紀のリーディング産業であるとして期待がかけられております。まちづくり市民会議の提言を尊重するとともに、提言内容を検討し観光振興計画の策定に努めてまいります。
取組み状況 [平成24年8月]	<p>本市の名所・旧跡を始めとする観光資源を活かした観光都市への変革実現に向けて、より効果的に観光振興を推進するため、市、観光関係団体、観光事業者、NPO団体、住民などが観光立市の実現という共通の目標に向かって連携を図りつつも、それぞれの立場で取り組める体制・計画づくりを推進してまいります。</p> <p>また、隣接する他市町村との広域観光も並行して研究することで、提言をふまえた幅の広い太田市独自のまちづくりを推進いたします。</p>

第2期まちづくり市民会議 提言に対する回答（検証）

提 言（太田市の観光振興計画策定と組織の強化について②）

テ ー マ	太田市の観光振興計画策定と組織の強化について
提 言	② 組織の強化を提言します
提言趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所内に、観光についてとりまとめを行う組織をつくり、窓口を一本化して関連部門との横断的連携を強化します。 ・ 市民、事業者、商工会議所（商工会）、行政などを構成員とする観光振興組織の設立を図り、協働のための体制づくりを進めます。 ・ 観光振興策とまちづくり、商工業振興、地域文化継承などの各施策との連携を強化し、観光まちづくりに総合的に取り組んでいきます。 ・ 観光資源に関する情報を一元化し、様々な情報提供の手法を活用して市内外に幅広く発信していきます。

検 証

検証結果	要望を一部満たしたもの
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 副部長を中心に観光事業に取り組める組織に取り組みました。 ・ 観光資源が多様化する中において、より効果的な観光振興を図るためにも、さらに横断的な連携を強化できる組織を目指します。

回 答（企画政策課）

提言に対する回答 [平成 23 年 3 月]	<p>行政組織としては、商業観光課に、担当課長に加えて観光振興担当主幹（課長職）を配置しております。観光振興等に係る専門的事項を担当させるために配置したもので、庁内の関係課や関係団体との調整を行いながら観光振興を担っております。</p> <p>観光資源が多様化する中において、より効果的な観光振興を図るためにも、さらに横断的な連携を強化できる組織を目指します。</p>
取組み状況 [平成 24 年 8 月]	<p>観光振興の指揮命令系統を明確にするため、副部長を中心に観光事業に取り組める組織に取り組みました。</p> <p>観光資源が多様化する中において、より効果的な観光振興を図るためにも、さらに横断的な連携を強化できる組織を目指します。</p>

第2期まちづくり市民会議提言に対する太田市の取り組み状況